

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74100	建築確認等申請事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	課			7	土木費	分野		4	住宅・公園			
	担当課			4	都市計画費	基本施策		1	誰もが安心して快適に住み続けられる居住環境を整備する	実施計画事業		
	内線			1	都市計画総務費	施策		1	良質な住宅環境の整備	H25実施計画額		
	2317											

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	新築、増築における建築主	どうしたいのか(意図)	建築基準法、建設リサイクル法、省エネ法等により、良質な居住環境を整備する	概要	事業の実施手法(手段)	建築確認及び各届出による確認
	対象者数	一人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・建築確認申請(市) 61件 ・建築確認申請(県)11件 ・完了検査申請 54件 ・位置指定道路 10件 ・都市計画法第53条許可申請ほか 8件						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	建築確認等申請件数	件	目標値	170	170	140	140
算出根拠等	確認、完了、位置指定等件数		実績値	170	144		
			達成率(%)	100	85		
成果面			目標値				
			実績値				
算出根拠等			達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
			実績値				
			達成率(%)				
			目標値				
算出根拠等			実績値				
			達成率(%)				
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 職員の審査能力の維持及び向上 違反建築物に対する厳格な指導
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 職場内研修により職員の審査能力の維持及び向上を図っている。 完了検査申請の督促を実施している。 	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、職員研修を進め、審査能力の維持及び向上を図る。 違反建築物への指導強化の体制を構築する。 県が指定を進める土砂災害特別警戒区域に係る建築構造規制に関して、円滑に建築確認申請が行われるよう建築関係団体へ周知を行う。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	489	531	924	934
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,876	3,688	6,600	7,472
	受益者 申請者	(B)	170	144	140	125

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 建築確認申請等の受付、審査等に必要な事務費 	要求のポイント	事業実施の課題
------	---	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	924	934	10	924	924	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	10	10	0	10	10		
その他	914	924	10	914	914		
一般財源			0				

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74105	美しい景観と潤いのあるまちづくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市景観計画	市長公約
	課			7	土木費	分野		2	景観	実施計画事業		美しい景観と潤いのあるまちづくり推進事業	
担当課	基盤整備部 都市整備課		内線 2317	項	4	都市計画費	基本施策	1	潤いとおちつきをもたらす美しい景観を形成する	H25実施計画額	1,000 千円		
	目	1		都市計画総務費	施策	1		個性ある景観の保全					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	開発事業者及び新築等の建築主	どうしたいのか(意図)	美しい景観と潤いのあるまちづくり条例等による指導で秩序ある土地利用と美しい景観の創出を推進する	概要	事業の実施手法(手段)	美しい景観と潤いのあるまちづくり条例による届出の審査、確認
	対象者数	- 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	美しい景観と潤いのあるまちづくり条例 大規模開発構想届 7件 小規模開発事業実施計画書 39件 中規模開発事業実施計画書 54件 景観重点区域内行為届出書 85件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	美しい景観と潤いのあるまちづくり条例による届出件数	件	目標値	180	180	180	180
				実績値	200	185		
	算出根拠等			達成率(%)	111	103		
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績値					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績値					
			達成率(%)					
補足	大規模開発事業では、美しい景観と潤いのあるまちづくり条例に基づき開発構想の縦覧、事業者による住民説明会の開催などが行われ、住民参加によるまちづくりが推進された。							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<景観基準の周知> 建築物等の形態意匠(景観)に係る届出の内容が、景観基準に適合せず改善の指導に苦慮するケースがあるため、市民、建築関係事業者等に対して、景観基準の内容をより積極的に周知する必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<建築関係団体への景観基準の周知> 建築物の建築は市民が建築関係事業者へ依頼することにより行われるため、建築関係団体(一般社団法人 岐阜県建築士事務所協会 飛騨支部、一般社団法人 岐阜県宅地建物取引業協会高山支部、一般社団法人 高山建設業協会など)に対して、景観基準の周知と遵守について書面にて通知した。	
次年度の実施方針	○維持・改善	<景観基準の周知及び遵守> 広報たかやま等の活用により市民に対して景観基準の周知をより積極的に行い、併せて景観デザイン賞の制度の活用により景観基準を遵守して美しく潤いのある景観を創出した者を積極的に表彰する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	172	130	865	1,015
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	860	703	4,806	5,971
	受益者 届出者	(B)	200	185	180	170

5 予算編成(Action2)

事業内容	・まちづくり審議会の開催、開発許可申請等の受付・審査等に必要なる事務費	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		865	1,015	150	865	865	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	98	219	121	74	74		
	その他	500	500	0	500	500		
	一般財源	267	296	29	291	291		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74115	都市計画総務関係事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	1	計画的な土地利用をめざして	根拠計画	高山市都市基本計画	市長公約
	課			7	土木費	分野		1	土地利用				
担当課	基盤整備部 都市整備課	内線	2339	項	4	都市計画費	基本施策	1	住みよい生活環境と地域全体の秩序ある発展を図る	実施計画事業	H25実施計画額	千円	
				目	1	都市計画総務費		1	総合的な土地利用				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	都市計画区域内の市民	どうしたいのか(意図)	都市計画に関する一般的な事務を円滑に行う	概要	事業の実施手法(手段)	都市計画行政に必要な情報や知識の習得
	対象者数	71,749 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績		指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	都市計画新人研修	算出根拠等	参加者数	目標値	4	4	4	4
				実績値	4	0		
				達成率(%)	100	0		
活動指標	都市計画研修	算出根拠等	参加者数	目標値	0	0	1	1
				実績値	0	0		
				達成率(%)				
成果面	算出根拠等			目標値				
				実績値				
				達成率(%)				
算出根拠等			目標値					
			実績値					
				達成率(%)				
算出根拠等			目標値					
			実績値					
				達成率(%)				
算出根拠等			目標値					
			実績値					
				達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況		
次年度の実施方針	○維持・改善	情報収集や知識の習得に努め、市民等からの問い合わせに対応する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	381	303	304	329
受益者1件当たり(円)	(A/B)	6	5	4	5	
受益者	都市計画区域内人口	(B)	64,779	64,527	71,749	71,749

5 予算編成(Action2)

事業内容	要求のポイント	事業実施の課題
<ul style="list-style-type: none"> 都市計画関係研修 こどもまちづくりコンクールの実施 		

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		304	329	25	299	299	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	304	329	25	299	299		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74120	建築整備等事務費	内線	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	1	計画的な土地利用をめざして	根拠計画	市長公約
	課				7	土木費	分野		1	土地利用			
担当課	基盤整備部 都市整備課		2314		項	4	都市計画費		基本施策	1	住みよい生活環境の実現と市域全体の秩序ある発展を図る	実施計画事業	
	目	1			都市計画総務費	施策	1		総合的な土地利用	H25実施計画額	千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・適正な公共建築工事発注のための設計図書を作成し、かつ公共工事として求められる品質を確保する。 ・公共建築物として求められる安全性を確保するため、建築基準法に基づき市所有の特殊建築物の定期調査並びに報告を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	・公共建築工事にかかる設計及び監理業務を委託する。 ・定期調査並びに報告業務を委託する。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	市有建築物の改修等に係る設計及び監理業務等を委託し、工事の適正な実施につとめた。 (国府支団消防団車庫改築工事に係る設計及び監理業務他12件)						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
				目標値	13	13	11
活動指標	設計及び監理業務等委託発注件数	件	実績値	13	13		
				算出根拠等	達成率(%)	100	100
活動指標	定期調査等業務委託発注件数	件	目標値	0	0	5	0
				実績値	0	0	
活動指標	算出根拠等		達成率(%)				
成果指標	建築工事発注件数	件	目標値	9	13	11	11
				実績値	9	13	
成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100		
成果指標			目標値				
				実績値			
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
成果指標			目標値				
				実績値			
成果指標	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
				実績値			
補足			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・安全で安心な公共建築を維持してゆくためには、市民のニーズに応えつつも建築基準法等関連法令に基づく着実で地道な設計監理の実施が不可欠である。事業としての効率性を求めつつも公共建築工事としての品質を確保してゆく方を研究してゆく必要がある。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	設計監理業務の品質確保の取り組みを継続しつつも、コスト削減に向けた課題を整理する。
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討

早期発注に努めるとともに効率的で効果的な業務委託の発注を行うことに取り組む。

・ランニングコストを考慮した適正な施設の設計を行う必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 4,930	6,589	8,000	0
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 53	71	86	0
	受益者 全市民	(B) 93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	・公共建築物にかかる設計	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	8,000		△ 8,000	5,000	5,000	・平成25年度実施事業により調整	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	8,000		△ 8,000	5,000	5,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74134	建築物耐震総合対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市耐震改修促進計画	市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります ・住宅の耐震化率を90%以上に高めるとともに、防災ラジオの普及率を80%以上に高めま
	款			7	土木費	分野		4	公園・住宅	実施計画事業		建築物耐震補強工事補助金 建築物耐震診断助成事業		
担当課	基盤整備部 都市整備課		内線 2317	項	4	都市計画費	基本施策	1	誰もが安心して快適に住み続けられる居住環境を整備する		H25実施計画額	56,000	千円	
	目	1		都市計画総務費	施策	1		良質な住宅環境の整備						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内にある建築物の所有者	どうしたいのか(意図)	平成27年度までに住宅や一定用途・規模以上の建築物に関して耐震化率90%以上とするため、耐震診断及び耐震補強工事に対する助成制度を実施し、地震に強い安全・安心なまちづくりを目指す	概要	事業の実施手法(手段)	市が岐阜県建築士事務所協会と委託契約し、申込者へ岐阜県木造住宅耐震相談士を派遣して耐震診断を実施(木造戸建て住宅)建築物の所有者と建築士が契約を締結して耐震診断を実施し、その経費に対して助成(上記以外の建築物)耐震診断の結果、耐震補強が必要とされた木造住宅で、一定以上の耐震性を確保する工事について、経費の一部を助成木造住宅について耐震シェルターの設置にかかる費用を助成
	対象者数	一人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	木造戸建て住宅耐震診断 130件 建築物耐震診断 9件 木造住宅耐震補強工事 22件						
	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24
活動指標	耐震診断実施件数	件	目標値	202	202	150	150
			実績値	52	139		
算出根拠等		耐震診断実施件数/耐震診断目標件数		達成率(%)	26	69	
活動指標	耐震補強工事実施件数	件	目標値	31	31	29	36
			実績値	17	22		
算出根拠等		耐震補強工事実施件数/耐震補強工事目標件数		達成率(%)	55	71	
成果指標	住宅の耐震化率	%	目標値	90	90	90	90
			実績値	64	65		
算出根拠等		耐震強度のある住居の戸数/全住居の戸数		達成率(%)	71	72	
成果指標			目標値				
			実績値				
算出根拠等				達成率(%)			
補足			目標値				
			実績値				
算出根拠等				達成率(%)			

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・木造住宅の耐震診断は無料で実施しているため申請件数は比較的多いが、耐震補強工事は費用が嵩むことからなかなか申請件数が伸びてこない。補助額の増額の検討や、簡易補強の推進を図るなど、市民が活用しやすい制度設計が必要である。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・高山市耐震改修促進計画の見直しを行い、普及啓発重点地区の設置など耐震診断や耐震補強工事の普及啓発の取り組み強化を図る ・伝統構法木造建築物の耐震化へ向けた調査研究を行う	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・補強工事が嵩むため、補助額の増額等の検討を行う
	○ 縮小	・伝統構法木造建築物の耐震化へ向けた取り組みを引き続き行う
	○ 廃止検討	
	○ 維持・改善	・耐震診断が補強工事の実施につながるよう、有効な対策を講じる必要がある。 ・伝統的木造建築物に対応した耐震構法について、早急に検討する必要がある。
○ 拡大		
○ 縮小		
○ 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	32,884	49,664	59,310	116,424
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	476,580	308,472	350,947	554,400
	受益者	申請者(診断、補強工事)	(B)	69	161	169

5 予算編成(Action2)

事業内容	・木造住宅耐震診断委託 ・木造住宅耐震工事構造審査委託 ・建築物耐震診断に対する助成 ・木造住宅耐震補強工事に対する助成 ・特定建築物耐震補強工事に対する助成 ・耐震シェルター設置に対する助成	要求のポイント	・補助金の審査事務をスピーディーに行うため、木造住宅耐震補強工事の構造審査について新規に委託するための経費を計上	事業実施の課題	・耐震補強工事は工事費が高額となるため、耐震診断や耐震補強工事を敬遠する声が多い。
------	---	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	59,310	116,424	57,114	71,310	71,310	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	10,450	17,325	6,875	10,450	10,450		
県支出金	14,705	31,942	17,237	18,485	18,485		
その他			0				
一般財源	34,155	67,157	33,002	42,375	42,375		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74140	都市づくり推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	1	計画的な土地利用をめざして	根拠計画	高山市都市基本計画	市長公約
	課			7	土木費	分野		1	土地利用				
担当課	基盤整備部 都市整備課		内線 2339	項	4	都市計画費	基本施策	1	住みよい生活環境と地域全体の秩序ある発展を図る	実施計画事業	H25実施計画額	千円	
	目	1		都市計画総務費	1	総合的な土地利用							

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	都市計画区域内の市民	どうしたいのか (意図)	・市街地区域における都市機能の向上	概要	事業の実施手法(手段)	・都市計画道路の見直し ・都市計画図修正
	対象者数	71,749 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・都市計画区域の拡大(丹生川、清見、国府の各々一部) ・都市計画道路の見直し(犬新松本線の廃止)							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	都市計画の決定、変更	件	目標値	1	1	2	1
				実績値	1	1		
	算出根拠等	件数	達成率(%)	100	100			
	算出根拠等			目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
	算出根拠等			目標値				
				実績値				
	算出根拠等		達成率(%)					
	算出根拠等			目標値				
				実績値				
算出根拠等		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績値					
算出根拠等		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況		
次年度の 実施方針	○維持・改善	都市計画道路の全体見直しを実施 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	711	476	49,044	10,824
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	11	7	684	151
	受益者	都市計画区域内人口	(B)	64,779	64,527	71,749

5 予算編成(Action2)

事業内容	・都市計画審議会開催 ・都市計画道路見直し	要求のポイント	・交通環境の変化等を考慮した都市計画道路の見直しを行い、必要な都市計画決定を行う	事業実施の課題
------	--------------------------	---------	--	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	49,044	10,824	△ 38,220	744	744	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	49,044	10,824	△ 38,220	744	744		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 74503 緑地保全推進事業費	内線 2337	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画 高山市緑の基本計画	市長公約
		款	7	土木費		分野	1	自然		
		項	4	都市計画費		基本施策	1	恵まれた自然を守り活かす		
		目	5	景観保全総務費		施策	1.2	自然環境の保全・緑あふれる空間の創出		
		担当課	基盤整備部 都市整備課			H25実施計画額		36,900 千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	潤いとやすらぎを感じることができる緑豊かな環境の保全・創出・活用を推進し、市民誰もが緑の恵みを受けることができる環境を整備する ・緑化意識の高揚を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設緑化用花苗の配布、緑と親しむ日等におけるイベントの開催 ・市街地周辺の里山の取得 ・里山保全に協力する所有者に対する奨励金の交付 ・市指定保存樹等の管理に対する助成
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・松倉山市民ハイキング(平成23年6月)、結婚記念樹配付(平成23年6月)、秋の市民ハイキング(平成23年10月)を実施 ・国道41号線沿いの下岡本町地内の里山を取得 ・緑地保全推進事業補助金の交付 ・市指定保存樹等管理補助金の交付 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	緑と親しむ日等に実施したイベント回数	回	目標値	3	3	3	3
				実績値	3	3		
	算出根拠等		実施回数/計画回数	達成率(%)	100	100		
	成果指標	緑と親しむ日等に実施したイベント参加人数	人	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
				実績値	1,013	989		
	算出根拠等		イベントにおける参加人数の合計	達成率(%)	101	99		
	成果指標	里山購入面積	㎡	目標値	70,664	85,132	60,000	60,000
				実績値	9,273	33,316		
	算出根拠等		里山取得面積/取得計画面積	達成率(%)	13	39		
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足	<ul style="list-style-type: none"> ・緑と親しむ日等にイベントを実施することで、自然に親しみ、花や木を育てる機会を与え、緑化意識の高揚につながっている ・市街地周辺の里山を取得することで、将来に渡って宅地造成等の開発の防止を図り、良好な自然環境を保護することができる ・市指定保存樹等の管理経費の助成は、緑の保全につながっている 							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・緑と親しむ日等に実施するイベントには、毎年千人ほどの市民が参加されており、親から子へ、子から孫へと新しい世代へと緑化に関する意識を伝えるため、今後も継続的に実施していくことが重要である ・里山取得については、効果がすぐ表れるというのではなく、数十年後の高山市の市街地周辺の景観を保全していくために今できることを実施しているものであり、そのためには継続的かつ効果的に里山を取得していく必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・保存樹等を新たに指定する際の指定基準の運用を厳格化し、保存樹指定の際には専門家の意見を踏まえて指定することとした ・補助制度がより有効に利用されるよう、補助対象内容の詳細について確認説明を行っている 		
次年度の実施方針	○維持・改善	拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・緑と親しむ日等にイベントを実施することで、着実に市民の緑化意識の高揚を図る ・市街地周辺の里山取得を継続することで自然環境の保全を今後も進めていく ・緑化推進事業に対し補助金を交付し、緑化の推進及び緑地の保全につなげる
	○維持・改善	縮小	
		廃止検討	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、緑越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	9,439	22,203	37,320	39,848
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	101	238	402	429
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の緑化意識の高揚を図るためのハイキング等のイベントの実施 ・補助金を活用した市街地の緑化推進 ・市街地を取り囲む里山取得等 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・潤いと安らぎを感じることができる緑のある環境を創出及び保全し、誰もが緑の恵みを受けることができる環境を整備するのに必要な経費を計上 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・保存樹指定の際の専門家の意見聴取 ・里山取得候補地の選定
------	--	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	37,320	39,848	2,528	37,300	37,300	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	34,438	34,383	△55	34,382	34,382		
一般財源	2,882	5,465	2,583	2,918	2,918		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74505	景観保全奨励事業費 (市街地景観保存区域保存事業)	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	種別			1	款	7		土木費	分野	2		
担当課	基盤整備部 都市整備課		内線 2317	項	4	都市計画費	基本施策	1	1	潤いとおちつきをもたらす美しい景観を形成する	実施計画事業	市街地景観保存区域保存事業
	目	5		景観保全総務費	1.2	個性ある景観の保全、あらたな景観の創出		H25実施計画額	3,200 千円			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	市街地景観保存区域における保存活動を支援することにより、美しい景観の保全・創出を図る	概要	事業の実施 手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 市街地景観保存区域保存会が保存計画に基づいて行う事業に対する助成 市街地景観保存区域において市の指導等による損失が生じた場合の補償
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	市街地景観保存区域保存会助成件数 12件							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	市街地景観保存区域保存会助成件数		件	目標値	12	12	13	13
成果指標	算出根拠等			実績値	12	12		
	景観保存助成率		%	達成率(%)	100	100		
成果面	算出根拠等			目標値	100	100	100	100
	助成件数/助成申請件数			実績値	100	100		
補足	算出根拠等			達成率(%)	100	100		
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
				達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 建築関係団体に景観基準が十分周知・理解されていないケース等があるため、建築関係団体及び景観保存会に対して積極的な景観基準の周知が必要である。 景観基準に適合することに要する費用に対する助成制度の創設の検討が必要である。 市街地景観保存区域の拡大に向けて、地域住民との合意形成が必要である。 景観保全を行うにあたり既存条例では指導できない問題が生じているため、保存会と市が協働して当該問題解決の手法を検討する必要がある。
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 建築関係団体及び保存会に対して景観基準の周知をおこなう。 損失補償に代わる助成制度の創設について検討を行う。 市街地景観保存区域の拡大に向けて、対象とする地域住民と協議し、合意形成を進める。 既存条例では指導できない問題の解決に向けて、景観保存会と協働して手法の検討を行う。 	
次年度の実 施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 建築関係団体及び保存会に対して景観基準の周知をおこなう。 損失補償に代わる助成制度の創設について検討を行う。 市街地景観保存区域の拡大に向けて、対象とする地域住民と協議し、合意形成を進める。 既存条例では指導できない問題の解決に向けて、景観保存会と協働し取り組みを実施する。
	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 市街地景観保存区域保存会補助金については、補助対象経費の基準を明確にし、より効果的な景観保全の取り組みを支援できるよう、運用を見直す必要がある。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,352	1,218	3,129	3,158
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	14	13	34	34
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 市街地景観保存区域保存会補助金(第1種、第2種) 保存区域内の行為者で市の助言、指導又は勧告に従うことによる損失の補償 	要求の ポイント	市街地景観保存区域の拡大を図る	事業 実施の 課題	市街地景観保存区域における行為に対して、既存の条例では指導できない内容が発生しているため、こうした問題を保存会で解決していくための手法が必要である。
------	--	-------------	-----------------	-----------------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,129	3,158	29	3,158	3,158	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,129	3,158	29	3,158	3,158		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74505	景観保全奨励事業費 (市街地景観保存地区保存事業を除く)	予 算	会計	1	一般会計	総合 計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市景観計画	市 長 公 約
	課			2	款	7		土木費	分野	2		景観	
担当課	基盤整備部 都市整備課		内 線 2317	項	4	都市計画費	基本 施策	1	潤いとおちつきをもたらす美しい景観を形成する	H25実施計画額	8,000 千円		
	目	5		景観保全総務費	施策	1		個性ある景観の保全					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	民間事業者等の景観保全活動を奨励することにより、美しい景観の保全・創出を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	民間事業者等の生けがき、景観にふさわしい看板・塀等の設置に対する助成
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	生けがき等設置推進事業 3件 景観デザイン賞表彰事業 奨励賞2件						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	生けがき、塀等の設置助成件数	件	目標値	41	38	16	16
活動指標	算出根拠等		実績値	3	3		
	算出根拠等		達成率(%)	7	8		
活動指標	景観保存助成率	%	目標値	100	100	100	100
	算出根拠等	補助金交付件数/補助金申請件数	実績値	100	100		
成果面	算出根拠等		達成率(%)	100	100		
	算出根拠等		目標値				
成果面	算出根拠等		実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
成果面	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		実績値				
成果面	算出根拠等		達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
成果面	算出根拠等		実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
	算出根拠等		実績値				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	<助成制度の周知> 市民に十分に助成制度が周知されていないと考えられるため、広報たかやま等を活用して当該助成内容を周知する必要がある。
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	<制度の周知> 広報たかやまに助成内容を掲載し制度周知を行った。	
次年度 の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	<補助対象要件の見直し> 塀・屋外広告物等の補助対象要件を見直し他、美しい景観と潤いのあるまちづくり条例の届出を行う者に対して制度活用を勧めることで、助成制度の活用度を高める。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	<制度の周知> 広報たかやま等の活用により制度周知を行う。また、景観形成に意識が高い住民が主体となって景観保存活動を行う団体に対して制度活用を勧め、併せて景観デザイン賞の制度の活用により美しく潤いのある景観を創出した者を積極的に表彰する。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	897	355	3,470	5,711
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	10	4	37	62
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	要求の ポイント	事業 実施 の 課題
・生けがき、塀等設置に対する助成 ・景観にふさわしい看板の設置等に対する助成 ・一般開放型施設の整備に対する助成	・積極的なPRの実施により、事業の利用促進を図る	・補助制度のPR

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,470	5,711	2,241	3,470	3,470	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	1,096	2,310	1,214	1,096	1,096		
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	2,374	3,401	1,027	2,374	2,374		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74530	景観保全関係事務費	予 算	会計	1	一般会計	総合 計画	政策	2	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長 公約
	課			7	土木費	分野		2	景観			
担当課	基盤整備部 都市整備課		内 線 2318	項	4	都市計画費	基本 施策	1	1	潤いとおちつきをもたらす美しい景観を形成する	実施計画事業	千円
	目	5		景観保全総務費	施策	1		個性ある景観の保全	H25実施計画額			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	届出対象広告物の所有者又は管理者	どうしたいのか (意図)	<ul style="list-style-type: none"> 屋外広告物が、良好な景観に資するものとなるようにする。 風致を害し、公衆に対して危害を及ぼさないようにする。 	概要	事業の実施 手法(手段)	景観保全に関する一般事務(情報収集、知識取得、啓発など) 屋外広告物の許可
	対象者数	- 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	新規許可	251件						
	更新許可	465件						
	変更許可	1件						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動 指標	屋外広告物許可件数(新規・更新・変更)	件	目標値	660	680	710	710
				実績値	620	717		
	算出根拠等	許可実施件数/許可見込み件数		達成率(%)	94	105		
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績値				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績値					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績値					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 違反広告物、既存不適格広告物の所有者及び管理者への許可基準の周知及び基準遵守の指導の強化
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	簡易除却の実施、更新許可の督促を実施している。
次年度の実 施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	<ul style="list-style-type: none"> 許可事務の円滑な実施 違反広告物、既存不適格広告物の所有者及び管理者への許可基準の周知及び基準遵守の指導の強化
二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討 (担当課評価に同じ)

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	168	218	310	340
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	271	304	437	479
	受益者 屋外広告物許可件数	(B)	620	717	710	710

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 屋外広告物許可申請業務等に係る事務費 加入景観団体等への負担金 	要求の ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 屋外広告物許可事務等に係る必要経費を計上 	事業 実施 の 課題	<ul style="list-style-type: none"> 違反広告物及び不適格広告物に対する指導強化
------	--	-------------	--	---------------------	---

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		310	340	30	310	310	積算内容を精査し、前年並み事業費とする	財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金			0				
	県支出金	49	49	0	44	44		
	その他			0				
一般財源		261	291	30	266	266		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74600	公園管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市緑の基本計画	市長公約
	課			7	土木費	分野		4	住宅・公園	実施計画事業		公園管理事業	
担当課	基盤整備部 都市整備課		内線 2337	項	4	都市計画費	基本施策	2	誰もがやすらぐことのできる場を創出する	H25実施計画額	94,000 千円		
	目	6		公園管理費	施策	1		特色ある公園づくり					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・市民や観光客が公園やまちかどスポットを安全・安心・快適に利用できるよう施設管理する。	概要	事業の実施手法(手段)	・都市公園及び地区公園の維持管理 ・まちかどスポットの維持管理 ・市道の街路樹の維持管理
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・都市公園35箇所及び地区公園38箇所の維持管理 ・まちかどスポット107箇所の維持管理 ・市道(45路線)の街路樹の維持管理						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	都市公園及び地区公園修繕執行	千円	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
成果指標	公園利用満足度	%	実績値	569	1,024		
	算出根拠等		達成率(%)	57	102		
成果面	算出根拠等		目標値	100	100	100	100
	モニタリング調査		実績値	92	91		
補足	算出根拠等		達成率(%)	92	91		
			目標値				
補足	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・遊具等の公園施設の老朽化が著しいため、今後も定期的な点検を行い、必要に応じて修繕、改修を行い、事故のないよう安心して利用できる公園として管理していく必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・遊具、植栽等は、必要に応じ緊急度や利用度の高いものから順次修繕を実施している
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討 ○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討 (担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	89,025	89,576	96,678	103,993
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	949	960	1,041	1,120
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	・公園及び街路樹等の適正な維持管理	要求のポイント	・市民や観光客が公園やまちかどスポットを安全・安心・快適に利用できるようにするために必要な維持管理経費を計上	事業実施の課題	・街路樹等の樹木の成長に伴う剪定頻度の増 ・公園管理備品の老朽化
------	-------------------	---------	--	---------	-------------------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	96,678	103,993	7,315	97,225	97,225	・積算内容を精査 ・財務部査定のとおり	
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	10,755	8,141	△ 2,614	400	400		
一般財源	85,923	95,852	9,929	96,825	96,825		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74605	公園整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市緑の基本計画	市長公約
	款			7	土木費	分野		4	住宅・公園	実施計画事業		都市公園整備事業、まちの庭整備事業、公園施設維持修繕・改修事業	
担当課	内線	2337	目	項	4	都市計画費	基本施策	2	誰もがやすらぐことのできる場を創出する	H25実施計画額	18,000	千円	
				目	6	公園管理費		施策	1		特色ある公園づくり		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・市民や観光客にやすらぎや交流の場を提供するため、適切に公園整備を実施する	概要	事業の実手法(手段)	・都市・地区公園の改修 ・都市・地区公園の新規整備
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・城山城郭整備工事(2件) ・都市公園整備工事(8件) ・地区公園整備工事(4件) ・その他工事(2件) 						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	公園整備・改修箇所数	箇所	目標値	3	1	3	10
			実績値	6	5		
成果指標	市民一人当たりの公園面積	㎡	目標値	10	10	10	10
			実績値	13	13		
成果指標	公園利用満足度	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	92	91		
補足	算出根拠等	モニタリング調査	達成率(%)	92	91		
			目標値				
補足	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
			実績値				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
補足	算出根拠等		実績値				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・公園整備においては、長寿命化を前提に維持管理の容易な資材を投入するなど、低コストで最大の効果が求められる施設整備を実施していく必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・公園整備に当たっては、現地調査を十分行い、コスト削減を図った設計を行っている	
次年度の実施方針	○維持・改善	・市内74箇所ある都市公園・地区公園の改修箇所を調査し、適切な施設整備を実施する
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	・既存の公園について適切な改修を実施するとともに、新規整備については、整備基準を定め必要性を検討する必要がある。 ・既存の公園については、各公園の位置付けを整理する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	20,084	9,835	15,000	42,900
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	214	105	162	462
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	・都市・地区公園工事設計等業務委託 ・都市・地区公園突発工事 ・都市・地区公園整備	要求のポイント	・安心・安全に公園を利用していただくため、危険個所の対策工事に必要な経費を計上	事業実施の課題	・経年劣化による施設の修繕箇所の増 ・公園・街路樹の樹木の根上がりによる危険個所の発生
------	---	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	15,000	42,900	27,900	23,000	23,000	・施設整備は優先順位の高い箇所を実施 ・財務部査定のとおり	
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0	6,500	6,500		
一般財源	15,000	42,900	27,900	16,500	16,500		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	74720	歴史的環境保全整備事業	予 算	会計	1	一般会計	総合 計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長 公約
	課			7	土木費	分野		2	景観			
担当課	基盤整備部 都市整備課		内 線	項	4	都市計画費	基本 施策	1	潤いとおちつきをもたらす美しい景観を形成する	実施計画事業	歴史的環境保全整備事業・横丁整備事業	
				2337	目	7		快適環境整備費	2		あらたな景観の創出	H25実施計画額

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたい のか (意図)	・歴史的建造物を繋ぐ周遊ルートとして横丁(路地)を整備することにより歴史的風致の維持向上を図る ・中心市街地の横丁(路地)整備により地域住民の交流の場を創出し活性化につなげる	概要	事業の実施 手法(手段)	・市街地の路地を「横丁」として整備する ・遊歩道等の看板整備 ・まちかどスポットの整備
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・江名子川周辺散策路整備工事(2件) ・スポット施設改修工事 ・東山遊歩道看板整備工事 ・城山公園周辺看板整備工事						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動 指標	横丁整備延長数	m	目標値	440	590	349	-
	実績値			890	504		
算出根拠等 実施延長/計画延長			達成率(%)	202	85		
活動 指標	遊歩道看板整備箇所数	箇所	目標値	24	30	30	-
	実績値			33	35		
算出根拠等 設置箇所/計画設置箇所			達成率(%)	138	117		
成果 面	算出根拠等			目標値			
	実績値						
算出根拠等			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
実績値							
算出根拠等			達成率(%)				
算出根拠等			目標値				
実績値							
算出根拠等			達成率(%)				
補足	・横丁整備により歴史的風致が向上し、魅力のある「町並み」が形成されたため観光資源につながっている ・横丁を地域コミュニティの場として利用される機会が増加していると考えられ、地域の活性化につながっている						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	・歴史景観周遊ルートとして横丁整備の区域を拡大していく必要がある ・より多くの人々の往来と出会いの場となるよう魅力的な整備が必要である ・整備工事を設計する上で、工法や材料の変更を含む整備手法を検討する必要がある
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	・江名子川より北の大新町方面や川西地区への整備拡大に向けて「横丁整備計画」を策定中 ・江名子川界隈の天性寺町周辺は今年度の整備にて完了し、空町ゾーンの歴史的風致が向上する ・魅力的な整備となるよう工法や材料について検討している	
次 年 度 の 実 施 方 針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・新横丁整備計画に基づき事業を実施する
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・横丁整備については、既存の計画に基づく整備が完了するため、今後は、新たなコンセプトでの整備等を検討する必要がある。

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	35,535	39,660	36,000	0
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	379	425	388	0
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,212	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	スポット施設改修工事	要求の ポイント	事業 実施 の 課題
------	------------	-------------	---------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	36,000		△ 36,000	10,000	10,000	・スポット整備に必要な事業費を確保	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	19,800		△ 19,800				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	16,200		△ 16,200	10,000	10,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	75100	市営住宅維持管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市市営住宅整備計画	市長公約	
	課			7	土木費	分野		4	住宅・公園	実施計画事業		市営住宅管理事業、市営住宅(三福寺団地)維持管理事業		
	項			5	住宅費	基本施策		1	誰もが安心して快適に住み続けられる居住環境を整備する			H25実施計画額		76,000 千円
	目			1	住宅管理費	施策		1	良質な住宅環境の整備					
担当課	基盤整備部 都市整備課		内線	2337										

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市営住宅入居者	どうしたいのか(意図)	住宅に困窮する低所得者に対して、低廉な家賃で住宅を供給し、市民生活の安定を図る	概要	事業の実手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 年度ごとの家賃算定、毎月の家賃収入、入居者からの相談対応等 指定管理者との役割分担のもと市営住宅の維持管理を行う
	対象者数	822 戸					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> 滞納整理業務の強化(課全員での対応、年間通しての滞納整理業務)による徴収率の増 指定管理者との連絡を密にした維持管理対応 							
活動指標	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	家賃徴収率	%	目標値	95	95	95	95	95
活動指標	算出根拠等 家賃納付金額/家賃納付調停額		達成率(%)	100	101			
	市営住宅 入居募集回数	回	目標値	4	4	4	4	
活動指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100			
	市営住宅入居率	%	目標値	90	90	90	90	
成果指標	算出根拠等 入居戸数/住宅全戸数(8月1日時点)		達成率(%)	98	98			
	市営住宅利用満足度(満足している割合)	%	目標値	100	100	100	100	
成果指標	算出根拠等 モニタリング調査		達成率(%)	78	84			
			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					
			目標値					
			実績値					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 需給バランスを考えた住宅の廃止や用途変更 特定公共賃貸住宅の入居率向上のための対策 連帯保証人を含めた滞納整理の交渉強化
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 長期空家となっている地域の需要に応じた運用(用途廃止、特公賃の公営化等)を検討 	
次年度の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> これまで通り指定管理者との連絡を密にした維持管理や修繕の実施 長期空家となっている地域の需要に応じた運用(用途廃止、特公賃の公営化等)を検討
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 今後の市営住宅のあり方について、検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	76,333	77,983	75,683	77,896
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	92,863	94,870	92,072	94,764
	受益者 市営住宅管理戸数	(B)	822	822	822	822

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅三福寺団地家賃借上 市営住宅土地借上げ 施設の維持管理委託等 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅を適正に管理するために必要な経費を計上 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 需給バランスに対応した見直し(特公賃の公営化、用途廃止等)の検討
------	--	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		75,683	77,896	2,213	76,827	76,827	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	75,683	77,896	2,213	76,827	76,827		
一般財源				0				

平成25年度 事業別予算概要

事業名	75105	市営住宅施設整備費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市市営住宅整備計画、高山市公営住宅等長寿命化計画	市長公約
	款			7	土木費	分野		4	住宅・公園	実施計画事業		市営住宅維持修繕・改修事業	
担当課	基盤整備部 都市整備課		内線 2337	項	5	住宅費	基本施策	1	誰もが安心して快適に住み続けられる居住環境を整備する	H25実施計画額	15,000 千円		
	目	1		住宅管理費	施策	1		良質な住宅環境の整備					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市営住宅入居者	どうしたいのか(意図)	市営住宅の整備・改修を進め、居住者の生活環境の快適化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	住宅修繕及び改修工事 ・住宅改修工事 ・空家修繕工事、退去時増築物撤去工事 ・突発修繕工事
	対象者数	822 戸					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・桜ヶ丘団地改修工事の実施(平成23年5月) ・赤保木団地玄関扉改修工事(平成23年8月) ・宇津江団地玄関扉改修工事(平成23年10月) ・退去空家修繕工事の実施						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
活動指標	整備計画達成状況(大規模改修工事)	件	目標値	5	4	1	5
			実績値	8	4		
成果指標	市営住宅の整備に対する満足度(満足している割合)	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	68	72		
算出根拠等	モニタリング調査	達成率(%)		68	72		
		目標値					
算出根拠等		実績値					
		達成率(%)					
算出根拠等		目標値					
		実績値					
算出根拠等		達成率(%)					
		目標値					
算出根拠等		実績値					
		達成率(%)					
算出根拠等		目標値					
		実績値					
算出根拠等		達成率(%)					
		目標値					
算出根拠等		実績値					
		達成率(%)					
補足							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・整備計画の見直しが必要である ・新規建設に代わる民間活力導入の検討が必要である
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・市営住宅整備計画の修正及び見直し
担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 ・市営住宅整備計画に基づく工事の実施
二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 ・計画的に整備を実施する必要があるが、民間活力導入など今後の市営住宅のあり方について、検討する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	141,263	42,804	7,800	25,100
受益者	受益者1件当たり(円)	(A/B)	171,853	52,073	9,489	30,535
	市営住宅管理戸数	(B)	822	822	822	822

5 予算編成(Action2)

事業内容	市営住宅の適切な維持修繕及び改修工事	要求のポイント	・住宅整備計画に基づく改修工事に必要な経費を計上	事業実施の課題	・老朽化による大規模な改修が必要な住宅の状況を踏まえた整備計画の策定が必要
------	--------------------	---------	--------------------------	---------	---------------------------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	7,800	25,100	17,300	25,000	25,000	・要求箇所の緊急度を考慮し、必要な事業費を確保	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金		3,500	3,500	3,000	3,000		
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	7,800	21,600	13,800	22,000	22,000		